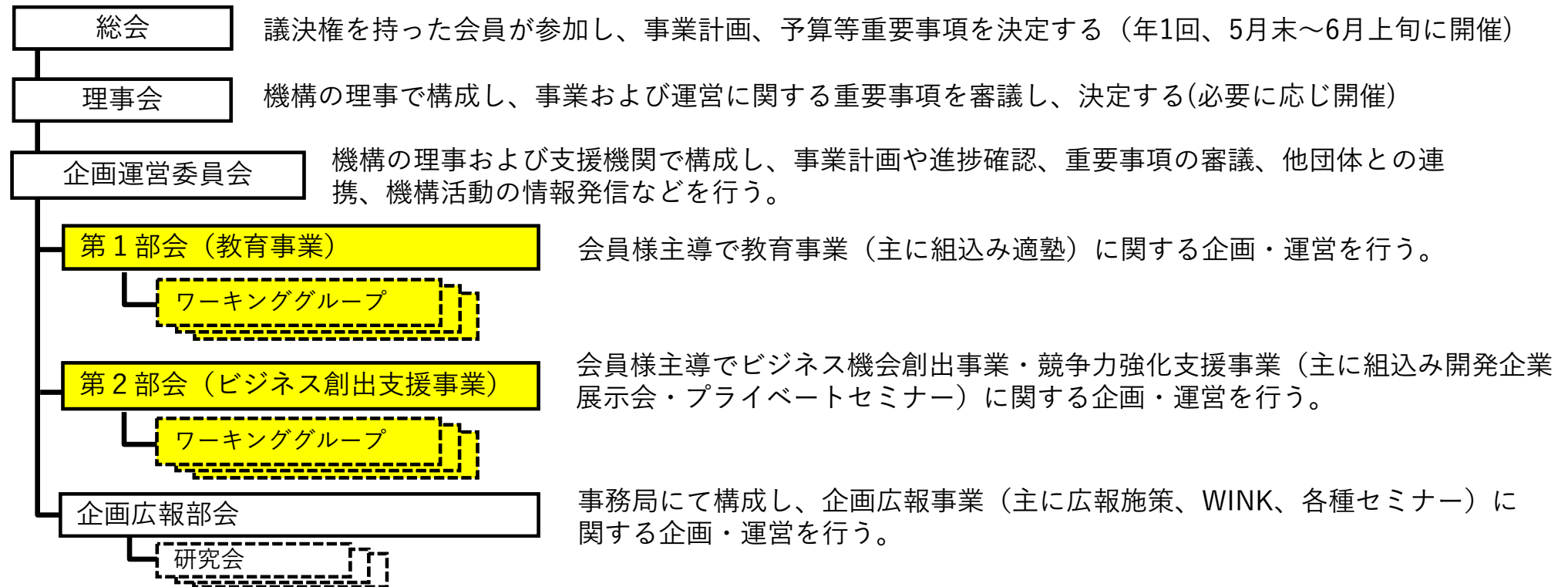


機構活動への会員参画を促進し、より多くのご意見をいただきながら、会員様にとって更に魅力的な事業とすることを目的に第1部会、第2部会は会員様主導での運営を行っております。  
いずれか（両方可）の部会およびワーキンググループにご参画いただけますようご協力をお願い致します。

## <運営体制>

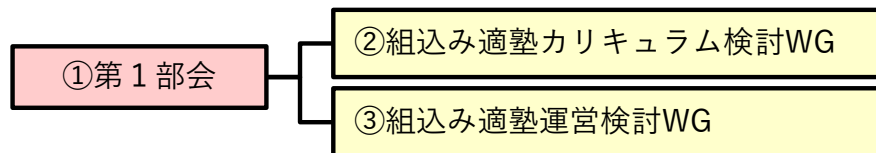


### ■規約からの抜粋

- （部会）第9条 企画運営委員会に、部会を設置することができる。部会は、会員をもって構成する。
- 2 部会には、委員長が選任した部会長および副部会長を置くことができる。
- 3 部会長は、部会を招集し議長を務める。
- 4 副部会長は、部会長を補佐し、部会長が不在時においてその職務を代行する。
- 5 会員は設置された全ての部会に参加できる。
- 6 部会長は、自部会での検討事項などを企画運営委員会に報告する義務を負う。

## < 第1部会運営体制 >

組込み人材育成事業の「組込み適塾」の運営と、組込み人材の育成について議論や情報交換をしています。ご参画いただくことで、自社の人材育成ニーズを組込み適塾のカリキュラムに反映いただいたり、他社や他団体の人材育成に携わる方々との人脈形成の場としても活用いただけます。



## < 第1部会活動概要 >

名称	開催頻度	内容
	時間	
	場所	
①第1部会	適塾開催期間中を除く偶数月 (年4,5回)	教育事業（組込み適塾）に関する方向性の議論・情報共有を行う。 その他の機構の取り組みの一部についても情報共有を行う。 主な議題は以下の通り。 ・部会事業計画の検討・承認、同計画の進捗報告・確認 ・組込み適塾の実施計画の検討・承認、進捗報告・確認 ・各WGの活動報告と議論
	1.5時間	
	関西経済連合会	
WG活動	年3,4回 (各WGによる)	部会メンバーに関わらず、産学官の有志・有識者で構成。 第1部会参加者はいずれかのWGへの参加をお願いしている。 ②組込み適塾カリキュラム検討WG 実際の講座の参観や受講生のアンケート結果などを参考に技術トレンドと産業界のニーズを元に、次年度のカリキュラムの検討や講座内容の改善を行う。 ③組込み適塾運営検討WG 実際の講座の参観などを通じて、組込み適塾の運営に関する課題の抽出と改善を行う。
	1～2時間	
	随時案内	

## <第1部会 部会長>

### 松本 圭司

ヤンマーホールディングス株式会社 技術本部 電動電制システム開発部 主席  
(略歴)

組込みシステムを中心とした農業機械、空調機、パワエレ機器などのシステム開発や制御アルゴリズム研究に従事。研究～開発の垣根を超えて技術でお客様に新しい価値を提供することを信条とし自動運転トラクタなどを商品化。全社向けにはモデルベース開発、OSS活用などのプロセス整備や、人材育成、教育体系整備などを担う。



## <第1部会 副部会長>

### 土生 善夫

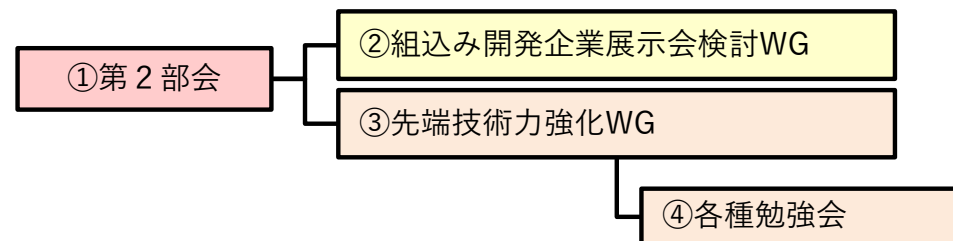
パーソルA V Cテクノロジー株式会社 人材開発部 部長  
(略歴)

人事コンサルティング会社、衛生用品化学メーカー等で、人材開発・人事企画・採用業務など人事職能に20年以上にわたり従事。経営学大学院(MBA)にて経営管理(人的資源管理論、組織行動論等)を修了する。現在は自社エンジニアを始めとした人材開発、キャリア開発を担当。



ビジネス創出支援事業、競争力強化支援事業である組込み開発企業展示会、プライベートセミナーに関する議論や情報交換をしています。ご参画いただくことで、自社のニーズを展示先企業の選定やプライベートセミナーのテーマ、先端的な施設見学先等の検討に反映いただくことができます。

## < 第2部会運営体制 >



## < 第2部会活動概要 >

名称	開催頻度	内容
	時間	
	場所	
①第2部会	隔月 (年5回)	主にビジネス支援事業、技術競争力強化支援事業に関する取り組みを行っている第2部会の活動に関する情報共有、検討を行う会議体。その他の機構の取り組み等についても情報共有を行う。 <b>【計画】</b> ・部会事業計画の検討、承認 ・組込み開発企業展示会計画の情報共有、検討 ・プライベートセミナー計画、先端施設見学会計画の情報共有、検討 など <b>【活動報告】</b> ・部会活動の報告、承認 ・組込み開発企業展示会の実施報告、改善検討 ・プライベートセミナー・先端施設見学会の実施・報告・改善検討 など
	2時間	
	関経連 (オンラインも活用)	
②組込み開発企業展示会検討WG	月1回	組込み開発企業展示会をより価値あるものにする為の検討を行うワーキング活動。 具体的には、 ・出展先候補企業の検討 ・マッチング精度向上の施策の検討 ・展示会の改善検討 など
	2時間	
	梅田 (ダイキン工業本社など)	
③先端技術力強化WG	月1回	プライベートセミナーをより価値あるものにする為の検討、および、先端的な技術に触れる施設見学会の検討など、技術競争力強化支援の施策の検討を行うワーキング活動。 具体的には、 ・プライベートセミナーの講演テーマ、講師の選定、内容（ワークショップ、懇談会など）の検討 ・先端的な施設見学先の選定、プログラムの検討 など
	2時間	
	梅田 (ダイキン工業本社など)	
④各種勉強会	不定期	IoT技術や各省庁の予算など、参加メンバーが興味のある組込みシステム産業に関する情報の調査、共有。 具体的には、 ・IoT等に関する国の政策等の定点調査 ・経済産業省を中心に各省庁の予算調査
	2時間	
	梅田 (ダイキン工業本社など)	

## <第2部会 部会長>

### 加井 隆重

ダイキン工業株式会社 テクノロジー・イノベーションセンター  
ZEB・エネマネグループ 産官学連携専任部長

(略歴)

1979.9ダイキン工業株式会社に入社。空調機を遠隔から監視制御する故障予知サービス、遠隔省エネサービス、電力抑制するための空調用遠隔監視制御装置、空調機遠隔監視制御センターシステムの研究開発を担当。



## <第2部会 副部会長>

### 城 伸樹

株式会社経営情報センター 取締役 常務執行役員

(略歴)

大阪で道路／河川／送電線の監視制御システム開発に従事し全国各地で導入。その後はロンドン・北京でモバイルOS開発、東京でモバイルPF開発、関西でモバイルアプリなどの開発に従事。モバイルアプリでは中国やベトナムの各現地法人とオフショアスキーム構築。30代後半から事業部長としてボディ/EPS/GW車載ECU・交通ITS・EPON OLT/ONU・エネマネ・モバイル関連のソフト受託事業を推進。40代半ばから取締役となり、現在は経営全般に係る。



Q：施策に参加するには、いずれかの部会への登録が必須となりますでしょうか。

A：登録いただかなくても全ての施策に参加できますが、各施策にご意見を反映いただいたり、施策の検討段階から早期に情報を入手することが可能となりますので、是非、ご登録のうえご参画をお願いいたします。一部、トライアル段階の施策等は部会への登録企業のみにご案内させていただく場合もございます。

Q：ワーキンググループへの登録は必須となりますでしょうか。

A：第1部会については、原則として部会参加者は、いずれかのワーキンググループに登録いただいておりますが、第2部会については任意となります。ワーキンググループに参画いただくことで様々なメリットもございますので、是非、ご参画をお願いします。詳しくは各部会のページを参照ください。

Q：部会やワーキンググループへの1機関からの登録・参加人数に制限はございますでしょうか。

A：以下の表を参照ください。

## ■部会・ワーキンググループへの登録および登録人数

	項目	第1部会	第2部会
部会	登録	いずれか（両方可）の部会に登録	
	登録人数	1機関2名まで（但し、部会長・副部会長を除く）	
ワーキンググループ	登録	部会参加者は原則としてワーキンググループにも登録	登録は任意
	登録人数	人数制限は無し ※部会登録者以外でもワーキンググループに登録可能 ※ワーキングリーダーの判断で人数を制限させて頂く場合あり	